



東京2025デフリンピック日本代表  
デフアスリートの方々が郡山市を訪問します



2026年4月6日

保健福祉部

障がい福祉課

課長 渡辺 恵一郎

ターゲット 4.7

TEL：924-2388

SDGs ターゲット 4.7 「持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする」

昨年開催されました東京2025デフリンピック日本代表の柔道男子73kg級及び男子団体で銅メダルを獲得した蒲生和麻選手、男子バスケットボールで活躍された越前由喜選手が活動報告のため市長訪問されます。

1 日 時 4月7日(火) 16:15

2 会 場 市役所庁議室（本庁舎2階）

3 訪問者

デフ柔道日本代表	蒲生 和麻 様
デフバスケットボール日本代表	越前 由喜 様
郡山市聴力障害者協会理事長	小林 靖 様
郡山市聴力障害者協会事務局長	山中 沙織 様

4 対 応

郡山市長
文化スポーツ観光部長
保健福祉部長

<東京2025デフリンピック>

1924年にフランスのパリで第1回が開催されてから、100年という歴史を持つ「聞こえない・聞こえにくい人のための国際スポーツ大会」デフリンピック。

昨年11月15日～26日に日本・東京で初めて開催され、サッカー競技においては福島県での開催となり、本県にも世界中のデフサッカーアスリート及び関係者が来県。日本代表選手団は過去最多のメダルを獲得。観客数は28万人と過去最多であった。